

第 18 回 JAPAN ドラッグストアショー 開催速報

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

3 月 16 日（金）～3 月 18 日（日）幕張メッセにて、日本チェーンドラッグストア協会主催による第 18 回 JAPAN ドラッグストアショーが開催されました。

テーマは「人に、地域につながるドラッグストア～くらしを豊かにするセルフメディケーション～」

開催中の来場者数は

3 月 15 日（プレビュー開催）	晴	1,169 人
3 月 16 日（バイヤーズデー）	雨	41,658 人
3 月 17 日（バイヤーズデー/一般）	晴	46,373 人
3 月 18 日（バイヤーズデー/一般）	晴/曇	36,866 人
合計		126,066 人

※昨年実績

前日	1,188 人	晴
1 日目	42,732 人	晴
2 日目	42,673 人	晴
3 日目	42,044 人	晴
合計	128,637 人	

期間中の総数は 126,066 人の来場となり、目標の 12 万人を大幅に超えました。

なお、ショーの実施概要並びに同時開催されましたセミナーの開催概要並びに結果につきましては後ほど開催報告をお送りします。

日本チェーンドラッグストア協会
第 18 回 JAPAN ドラッグストアショー実行委員長
富山 浩樹

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第 2 ビル 4 階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

第 18 回 JAPAN ドラッグストアショー 開催速報

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

3 月 16 日（金）～3 月 18 日（日）幕張メッセにて、日本チェーンドラッグストア協会主催による第 18 回 JAPAN ドラッグストアショーが開催されました。

テーマは「人に、地域につながるドラッグストア～暮らしを豊かにするセルフメディケーション～」

開催中の来場者数は

3 月 15 日（プレビュー開催）	晴	1,169 人
3 月 16 日（バイヤーズデー）	雨	41,658 人
3 月 17 日（バイヤーズデー/一般）	晴	46,373 人
3 月 18 日（バイヤーズデー/一般）	晴/曇	36,866 人
合計		126,066 人

※昨年実績

前日	1,188 人	晴
1 日目	42,732 人	晴
2 日目	42,673 人	晴
3 日目	42,044 人	晴
合計	128,637 人	

期間中の総数は 126,066 人の来場となり、昨年より 2,500 人ほど減りましたが、目標の 12 万人を大幅に超えました。

なお、ショーの実施概要並びに同時開催されましたセミナーの開催概要、結果につきましては後頁をご覧ください。

日本チェーンドラッグストア協会
第 18 回 JAPAN ドラッグストアショー実行委員長
富山 浩樹

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

■第18回JAPANドラッグストアショー 実施概要

3月16日(金)～18日(日)の4日間、千葉幕張メッセ 4・5・6・7・8 ホールにおいて開催し、12万6千人の来場者がありました。(プレビュー開催来場者含む)

前日の15日(木)は、業界関係者・マスコミ関係者を対象にしたプレビュー開催でした。14時より18時まで4ホールのテーマブース2018をはじめ137社の出展ブースを開放し、約1200人の来場がありました。

本開催の3日間には、趣向を凝らした出展ブースやセミナー、テーマブースに多くの来場者が集まりました。今回の出展社359社参加のブースコンテスト並びに248品(87社)が出品された新商品コレクションは、次のような表彰となりました。

また初日の午後3時から、8ホール特設ルームにおいては、「経済産業省×ドラッグストア 電子タグ(RFID)推進説明・共同宣言発表会」を行ないました。経済産業省の藤木審議官と JACDS 青木会長が「ドラッグストア スマート化宣言」を高らかに読上げました。

新設の特設ルームでは朝日新聞メディアビジネス局共催のもと、「朝日 健康・医療フォーラム2018」を開催しました。土日で6講座を行ない、一般生活者の健康づくりをサポートしました。また、イベントステージで多くのショーを行ない、来場者を楽しませました。お子様向けには、人気ヒーローショーや体験コーナーなどが数多く用意され、家族で楽しいひと時を過ごされていました。

テーマブース2018では、「ドラッグストア業界10兆円産業化への挑戦！」と題して、7つのゾーンに分けて展示をしました。「RFID(電子タグ)オペレーション革命(体験ゾーン)」では電子タグによるレジの効率化などを多くの業界関係者が体験していました。「ドラッグストアの高齢者の快適生活」のゾーンでは、モバイルファーマシーの車両が実物展示されました。岐阜薬科大学から直接会場に入れていただき、多くの薬業関係者がキャンピングカーを改造した内部を見学しました。また、「ドラッグストア業界10兆円産業化実現への取り組み」のゾーンでは、「健康サポートドラッグ」のマークが初公開されました。あらたに「ドラッグストア成長戦略研究プロジェクト」の設置も発表され、新年度からの活動内容などが伝えられました。その他、ドラッグストアの早急対応課題、実態調査報告、食と健康の市場創造の研究などをわかりやすく紹介しました。

視察に来られる県の薬務課の方々も徐々に増え、ドラッグストアが今後どのように進化していくのかを知るとともに、日本チェーンドラッグストア協会の事業内容に感心しながら、熱心に見入っていました。

【ブースコンテスト】

総合の部	最優秀大賞	花王グループ
	大賞	資生堂ジャパン
	準大賞	クラシエホームプロダクツ販売(株)/クラシエ薬品(株) /クラシエフーズ(株)
	準大賞	(株)ジャパン ゲートウェイ
	準大賞	ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング(株)
	優秀賞	(株)井田両国堂
	優秀賞	(株)コーセー/コーセーコスメポート(株)
	優秀賞	田辺三菱製薬(株)
	優秀賞	(株)ネイチャーラボ
	優秀賞	BCL カンパニー
	バイヤーズ賞	シオノギヘルスケア
	バイヤーズ賞	(株)ジプソフィラ
	バイヤーズ賞	大幸薬品(株)
	バイヤーズ賞	久光製薬(株)
バイヤーズ賞	ロート製薬(株)	
特別賞の部	協会会長特別賞	興和(株)
	協会会長特別賞	(株)サンスマイル
	協会会長特別賞	東和薬品(株)
	実行委員長特別賞	(株)大山

実行委員長特別賞	サラヤ(株)
実行委員長特別賞	(株)ファッションあらた
審査委員会特別賞	エステー(株)
審査委員会特別賞	河淳(株)
審査委員会特別賞	佐藤製薬(株)
バイヤーズ特別賞	SHO-BI(株)
バイヤーズ特別賞	(株)フィッツコーポレーション
バイヤーズ特別賞	ホーユー(株)
デザイン賞	(株)グラフィコ
デザイン賞	デンタルプロ(株)
デザイン賞	(株)リベルタ

【新商品コレクション】

■ 業界関係者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会特別賞	エーザイ株式会社	イータック抗菌化スプレー α
第 18 回 JAPAN ドラッグストアショー実行委員長賞	P&G ジャパン株式会社	ファブリーズ マイクロミスト
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	マルサンアイ株式会社	香りつづくとろける味噌減塩 だし入りあわせ

■ 一般来場者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会特別賞	マルサンアイ株式会社	香りつづくとろける味噌減塩 だし入りあわせ
第 18 回 JAPAN ドラッグストアショー実行委員長賞	アース製薬株式会社	温泡 ONPO とろり炭酸湯
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	日本製紙クレシア(株)	クリネックス ローションティッシュ エックス

【標準EDI(流通BMS)推進特別セミナー】

毎年恒例となっております「標準EDI(流通BMS)推進特別セミナー」について、今回は「標準EDI(流通BMS)普及推進に向けた取り組み」～なぜ流通BMSを今導入すべきなのか～ と題して開催いたしました。

はじめに、江黒委員長と後援をいただいた経済産業省 消費・流通政策課 田村課長補佐にご挨拶をいただきました。

講演については、固定電話網のIP網への移行についての内容で、総務省 事業政策課 宮野課長補佐、東日本電信電話株式会社の山内課長補佐よりご報告いたしました。

流通BMS導入事例に関しては、ウエルシア薬局株式会社の導入事例として 情報システム本部 安倍本部長、システム運用部 棚澤部長、株式会社セゾン情報システムズ 営業課 小山様と花王グループカスタマーマーケティング株式会社の導入事例として、流通システムコラボグループ 川口マネージャーよりご報告いただきました。

軽減税率のインボイス制度につきましては財務省 主税局税制第二課 加藤課長補佐を座長にパネリストを株式会社杏林堂薬局 情報システム本部 松山システムマネージャー、花王グループカスタマーマーケティング株式会社 流通システムコラボグループ 川口マネージャーにパネルディスカッションを実施しました。

そして、最後に一般財団法人流通システム開発センター(流通BMS協議会)様から、今回のセミナーのまとめや

他団体の導入状況、今後についてわかりやすくご報告していただき、終了いたしました。

参加者はセミナーに参加した方でないと聞けない具体的な話に熱心に耳を傾け、流通BMSの導入や今度の新しいシステム構築に関わる内容について、大変参考になるセミナーとなりました。

今後も引き続き、標準EDIの普及に向けた活動を積極的に進めてまいります。

JACDS 業界標準化推進委員会 委員長 江黒 純一

<開催概要>

日時:2018年3月16日(金)13:00~15:30

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(B)

参加者数:約 150 名

【経済産業省×日本チェーンドラッグストア協会 共同宣言発表会】

『ドラッグストア スマート化宣言』を高らかに発表

3月9日の日本経済新聞朝刊1面に報道された通り、経済産業省と日本チェーンドラッグストア協会は10兆円産業化の実現を目指し、共同した電子タグ(RFID)の導入研究を開始します。

3月16日(金)に、8ホール内特設ルームにて経済産業省と日本チェーンドラッグストア協会による共同宣言発表会を緊急開催しました。定員150名のところ、当日は約250名の方が参加し、大変注目を浴びた共同宣言発表会となりました。

今後、成長戦略プロジェクトを発足させ、3万店時代の人手不足と健康・生活・専門性の強化、ドラッグストアの成長矛盾の解決に向け、電子タグ(RFID)推進への取り組みを行います。

共同宣言の内容はJACDSのホームページをご参照下さい。

<開催概要>

日時:2018年3月16日(金) 15:00~15:45

場所:8ホール内特設ルーム

参加者数:約 250 名

【第13回セルフメディケーションアワード】

第13回目を迎えたセルフメディケーションアワードですが、店舗で働く専門家、薬学生の方々から広く作品を募集し、270作品の応募がありました。

今回はリニューアルを行い、2月10日(土)に厳正な審査の結果選ばれた、グランプリ候補者の作品発表と最終審査、表彰式が行われました。

今回の発表者もいずれも内容が濃く、今回は街の健康ハブステーション構想でも重要なテーマとして取り上げられている「専門家による情報提供」に関する作品が多く見られました。それぞれの専門性を活かした内容の報告であり、甲乙つけがたいものでした。

第18回 JAPAN ドラッグストアショーでは、3月16日(金)にグランプリ受賞者の表彰、記念発表の他、セルフメディケーションの啓発と街の健康ハブステーション構想に関連したシンポジウムを開催しました。また、3月18日(日)にはイベントステージにおいて、過去の受賞者を招いて生活者向けにドラッグストアの新しい役割について説明を行いました。

セルフメディケーションアワード委員会では今後もセルフメディケーション啓発に向け、アワードの開催等の活動を行って参ります。

セルフメディケーションアワード実行委員長
櫻井 清

<開催概要> グランプリ受賞者発表・記念シンポジウム

日時:2018年3月16日(金) 13:00~14:00

場所:千葉・幕張メッセ 国際展示場 8ホール特設ルーム

参加者数:約 50 名

- 内容:①第13回セルフメディケーションアワード最終審査報告
 ②審査委員長総括
 ③グランプリ受賞者の表彰
 ④グランプリ受賞者による記念発表
 ⑤パネルディスカッション

<開催概要> ドラッグストアで健康づくり!

- 日時:2018年3月18日(日) 12:35~12:50
 場所:千葉・幕張メッセ 国際展示場 8ホール イベントステージ
 参加者数:約60名
 内容:①(株)ユタカファーマシー 石田 研摩氏による発表
 ②進行役 生島 ヒロシ氏との質疑応答
 ③「ながら筋トレ体操」の紹介

【第6回健康(セルメ)川柳コンクール 受賞作品発表】

国民の皆様幅広く遊び心で参加していただくことで、JACDSが取り組んでいるセルフメディケーション推進を広く一般の方に知っていただきたく、第6回目の開催となりました。

国民にセルフメディケーションという言葉を知っていただくという目的が、着実に成果をあげていると感じています。

健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長 櫻井 清

《コンクール全体概要》

- ・作品募集期間:2017年10月1日~2018年1月31日(4ヶ月間)
- ・応募方法:パソコン・携帯電話による応募フォームの利用、ハガキ、FAX等々
- ・応募作品総数:約19,000作品
- ・優秀100作品および受賞作品をイベントステージ横に掲示、
- ・受賞作品はイベントステージおよび、レセプションパーティにおいて発表

《受賞作品》

大賞:1作品

ママの愛 うちのセルメの 主成分

まな

準大賞:1作品

鬼は外 マメなセルメで 福は内

マイマイ

日本チェーンドラッグストア協会会長賞:2作品

薬剤師 ときに苦言も いいクスリ

上の空

医者いらず 子に一番の 贈り物

坂の上の雲

JAPANドラッグストアショー実行委員長賞:2作品

#(ハッシュタグ) セルメがバズる 近未来

プリン

AIに 負けるな棋士と 薬剤師

さごじょう

健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長賞:2作品

減塩を 始め目覚めた 旬の味

うしにゃん

長生きは せんでもよか!と サプリ飲み

米村 裕子

ウエルシア薬局賞:1作品

塩分と オレのこづかい 減らす妻

あんどらごら

キリン堂賞:1作品

コスメより セルメで美活 腸美人

蓮田 英樹

クスリのアオキ賞：1作品

処方箋 笑いなさいと 書いてある

森のくまさん

マツモトキヨシホールディングス賞：1作品

「いい男」 むかし三高 いま健康

inaho

第一三共ヘルスケア賞：1作品

ゆるキャラと 孫に言われて するセルメ

小松 真人

大正製薬賞：1作品

セルメして 寝ていた服が 目を覚ます

しーしー

東邦薬品賞：1作品

健康を 白寿が語り 喜寿が聞き

アメンボ

【第2回JACDS薬剤師学術セミナー】

3月16日(土)～18日(日)の3日間、国際展示場内のセミナールームでJACDS薬剤師学術セミナーを開催しました。認定薬剤師研修としては、昨年が第1回で今年が第2回となります。

今回は新しい試みとして、全体6セッションのうち4セッションをスポンサーセッションと銘打ち、企業から講師の派遣や軽食の提供などの協力をいただきました。フレイル予防とOTC(シオノギヘルスケア)、漢方製剤(ロート製薬)、糖尿病の療養指導(テルモ)、ジェネリックの品質と製剤工夫(沢井製薬)など多彩なプログラムの下、参加者には熱心に受講いただきました。

ドラッグストアにおける薬剤師の役割は今後ますます重要になっていきます。協会では薬剤師向けのイベントに力を入れていきたいと考えています。

<開催概要>

日時:2018年3月16日(金)～18日(日)

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(A)

【厚生労働省等特別講演会】※学術セミナーの2セッションに該当

厚生労働省保険局医療課から担当官を招き、「平成30年度調剤報酬改定のポイント」と題する講演会を開催しました(17日)。調剤報酬関連の講演会は2年前の平成28年度調剤報酬改定が最初で、今回が2度目になります。ドラッグストアの調剤が年々拡大している中、国の企画・立案担当者から直接話を聞ける貴重な機会として、大変好評でした。

また、薬局ヒヤリ・ハットについても「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業の成果」と題する講演会を開催しました(16日)。講師は、我が国で唯一この事業を行っている公的機関である(公財)日本医療機能評価機構の理事で九州大学病院医療安全部長でもある後信(うしろ しん)教授にお願いしました。今回の調剤報酬改定でも医療安全の取り組み実績が点数評価の対象要件に位置づけられるなど、薬局の安全対策は重要なテーマです。タイムリーな講演会ということで、多くの方に参加いただきました。

<開催概要>

日時:2018年3月16日(金)、17日(土)

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(A)

【千葉市保健福祉局地域包括ケア推進課セミナー】

3月17日(土)国際展示場内セミナールームBにおいて、「わたしにもできる地域包括ケア」と題し千葉市保健福祉局地域包括ケア推進課の富田薫課長にご講演いただきました。

千葉市保健福祉局には一昨年9月より年2回千葉市支部長が訪問し意見交換を行ってきました。その中で「市の取り組みについて発信の場がほしい」という要望があり「JAPANドラッグストアショーでセミナーを開催してはどうか」と提案し、今回の開催が実現しました。地方行政によるセミナーは今回初めてとなります。

富田課長は、地域包括ケアの解説や市の相談窓口、市の取り組みについて一般の方にもわかりやすく丁寧に説明されました。

約110名が入った会場には、メモを取りながら熱心に聴く一般来場者も多く見受けられ関心の高さがうかがわれました。

<開催概要>

日時:2018年3月17日(土)

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム(B)

参加者数:約110名

【こどもやくざいし体験コーナー】

ドラッグストアの調剤を身近に知ってもらうための企画で、今回で3年連続の開催となりました。今年は朝の開場と同時に「あったあった、ここ、ここ」と一目散に走り寄ってくる親子連れもおられ、イベントとして定着してきたことが視われました。その後も、2日間、朝から夕刻まで順番待ちの列ができるなど大盛況でした。

調剤室の中でどのような手順で作業が行われているのか、自動分包機に入れた薬がどのように分包されるのか、親子ともども興味は尽きない様子。体験後はお薬(お菓子)と修了証を持って記念撮影。子供用の白衣はそのまま差し上げましたので、会場内で白衣の子供たちを目にされた方も多はずです。

最後に、企画から実施、機材の提供、消耗品の調達や、薬剤師の派遣にご協力いただいたトーションを始めとする参加企業各社の皆様に心から感謝申し上げます。

調剤事業推進委員会 委員長 榊原 栄一

<<開催概要>>

日時:2018年3月17日(土)、18日(日)10:00~17:00

場所:ヘルス&ビューティー情報ステーション 2018内特設コーナー

参加者数:約700組

【JACDS・DMS 合同セミナー】

日時:2018年3月15日(木)13:30~15:15

場所:千葉市・幕張メッセセミナールーム

主催:日本チェーンドラッグストア協会、ドラッグストア MD 研究会共催セミナー

医薬品を巡る制度環境が昨年から今年にかけて大きく変化しています。これらの改正は企業コンプライアンス上、どれもが重要な内容になっています。同セミナーでは、その中から次の4点について解説、報告しました。

- ①偽造医薬品の流通防止関する対応(手順書の書き方)について
- ②平成29年度から義務化された登録販売者研修の報告について
- ③医薬品等適正広告基準改正のポイントについて
- ④平成32年4月以降の登録販売者業務経歴証明について

<<開催概要>>

日時:2018年3月15日(木)

13:30~15:00:業務に役立つ制度改正のポイント

一般社団法人日本薬業研修センター認定講師 筑波 純

15:00~15:15:ドラッグストアショーおよびテーマブースの概要と見どころ

日本チェーンドラッグストア協会事務局

【朝日 健康・医療フォーラム 2018 Extra】

日本チェーンドラッグストア協会主催、朝日新聞社メディアビジネス局共催で、「朝日 健康・医療フォーラム 2018 Extra」を行ないました。朝日 健康・医療フォーラムは2011年から行われている健康セミナーで、今年はその特別版が、JACDSとの共催でドラッグストアショーの展示会場内8ホール特設ルームにて開催されました。テーマは6つ

で以下のとおりです。合計1000名近い参加者があり、健康生活に必要な知識を得たいという、賢い生活者のサポートに努めました。

【3月17日(土)】

テーマー1:いつまでも楽しくおいしく食べるひけつ

テーマー2:血管の健康を考えよう!

テーマー3:肩こり・腰痛・膝痛

【3月18日(日)】

テーマー4:家族の睡眠と健康

テーマー5:ハウスダストとアレルギー

テーマー6:子育て世代の豆知識～家庭のくすり選び

<開催概要>

日時:2018年3月17日(土)18日(日)

場所:千葉・幕張メッセ 国際展示場 8ホール 特設ルーム

参加者数:6テーマで1時間ずつ開催。合計約1000名。